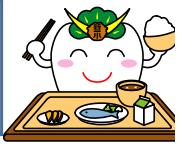




自ら学び自ら考える歯科保健活動の創造 ～歯・口の健康から 心・体の健康へ～ 心も体も歯も キラリ



埼玉県羽生市立新郷第一小学校

本校は知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指し、「自ら考える子」「仲よくする子」「健康でがんばる子」を学校教育目標と位置づけ、日々の教育実践に努めています。

特に、「健康でがんばる子」の観点では、WHOで提唱されている「ヘルスプロモーション(人々が自らの健康をコントロールし、改善できるプロセス)」の考え方にに基づき、歯と口の健康を切り口として、心と体の健康へと研究を「チーム新一」として教職員、家庭・地域一丸となって進めてまいりました。

研究を進めて行く過程においては、小学校の段階で考えられる他律から自律への健康づくりを念頭に置き、二つの研究の視点を考えました。

研究の視点1

健康の大切さに気づき
自分の健康を自分で守るために
進んで活動できる新一っ子

「健康の大切さに気づく」とは

- 自分の健康に関心を持ち、問題点を見だし、解決方法を自ら考え、自らの力で解決し、心身共に健康で豊かな人間性をはぐくむことである。

「進んで活動する」とは

- めあてに向かって、意欲をもって活動し、自己存在感・充実感・成就感をもち、さらに、よりよい生活をめざして活動していくことである。

「研究の視点1」に基づいた取組



フッ化物洗口



歯科健康診断



手作り掲示物・展示物



保健目標



歯・口に関する保健指導



歯みがきカレンダー



歯・口に関する紙芝居



児童集会
(健康に関するクイズ)



健康福祉パトロール

研究の視点2

生きる力をはぐくむ
歯・口の健康づくりに
進んで取り組む新一っ子

「生きる力をはぐくむ」とは

- 栄養バランスのとれた朝・昼・夕食を残さず食べ、偏食しないで十分に咀嚼し、楽しく味わいながら食べることである。

「歯・口の健康づくり」とは

- 歯の大切さに気づき、8020をめざして、歯の一本一本をすみずみまでいねいに、自分の歯並びに合わせて正しくしっかりみがくことである。

「研究の視点2」に基づいた取組



なかよし給食



親子弁当作り



歯にいいおやつ作り



PTA給食試食会



食に関する指導



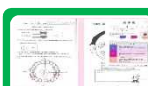
ピカピカタイム



カラーテスト



学童歯みがき大会



RDテスト